

第52回 産業精神保健講演会【ハイブリッド開催】

精神科の薬物療法には昔から「処方芸術」と呼ばれる、医師個人の経験や勘に基づく職人技のような側面があります。一方で精神医学も自然科学の一分野であり、当然その薬物療法も科学的なエビデンスに基づくべきで、大規模臨床試験やメタ解析によって有効性が確認された標準的治療＝治療ガイドラインは今や治療の指標として欠かせないものになっています。我々精神科医は日常的にそのような個別性と一般性を行き来しながら治療を行っていますが、それが他科の先生、特に産業医の先生を混乱させてしまうケースもあるようです。

今回は「精神科の処方から見える職場支援のヒント：うつ病薬物療法の最近の動向と産業医の役割」をメインテーマに掲げ、第1部では、大精診理事で、生きる育む輝くメンタルクリニック院長の安田由華先生に「うつ病治療ガイドラインとEGUIDEに学ぶ、うつ病治療の現在地」というタイトルで基調講演をいただきます。第2部のシンポジウムでは、関西産研幹事でパナソニック健康保険組合産業保健センターの黒木和志郎先生に「産業医の視点から見た精神科処方～職場の支援や安全配慮の実際～」というテーマで産業医の立場からご発表いただき、コメンテーターとして安田由華先生にも加わっていただいて、ディスカッションで両者の相互理解を深めていきたいと考えています。

「精神科の処方から見える職場支援のヒント」 ：うつ病薬物療法の最近の動向と産業医の役割」

■日時：令和7年10月23日（木）18：00～20：15

■参加方法：お申込みの際に、いずれかご選択ください。※会場参加でのみ取得可能な単位もございます（下記参照）

① 会場での参加（会場：国民會館ホール <https://www.kokuminkaikan.jp/hall>）

② Web 配信（上記会場からのライブ配信）

※ご選択いただいた参加方法につきまして、後日詳細をご案内いたします。

※会場での参加には定員（200名予定）を設けております。先着順とさせていただきますが、既に定員に達している場合には、その旨ご連絡いたしますのでご理解のほどお願い申し上げます。

■プログラム

（敬称略）

開会の挨拶：（公社）大阪精神科診療所協会 会長／（医）悠仁会 稲田クリニック 院長

稲田 泰之

基調講演：「うつ病治療ガイドラインとEGUIDEに学ぶ、うつ病治療の現在地」

座長：（一社）関西産研 会長／（株）リードウェル 代表取締役

深井 恭佑

演者：（医）フォスター 生きる育む輝くメンタルクリニック 梅田本院 院長

安田 由華

シンポジウム：「産業医の視点から見た精神科処方～職場の支援や安全配慮の実際～」

座長：（一社）関西産研 幹事／医療法人大織会 大織診療所 理事長

清原 達也

（公社）大阪精神科診療所協会 理事／やすだメンタルクリニック 院長

安田 究

シンポジスト：（一社）関西産研 幹事／パナソニック健康保険組合産業保健センター

黒木和志郎

コメンテーター：（医）フォスター 生きる育む輝くメンタルクリニック 梅田本院 院長

安田 由華

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；1,000円 / その他（左記会員以外）；4,000円

※取得可能な単位：

| | | | | |
|--------------|-------------|----------------------|---|---|
| 日本医師会 | 認定産業医制度 | 生涯/専門(メンタルヘルス)2単位 | ● | 【注意点】 ●『会場での参加』に限って取得可能 ◎ どちらの参加方法でも取得可能 (*他府県の方には参加証を発行します) |
| 大阪府医師会/日本医師会 | 生涯研修制度 | 2単位(CC:70 気分の障害(うつ)) | ◎ | |
| 日本精神神経学会 | 精神科専門医制度 | C群1単位 | ◎ | |
| 日本産業衛生学会 | 産業保健看護専門家制度 | 2単位 | ◎ | |

**参加ご希望者は、10月20日（月）までに下記二次元コード(又はURL)からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice251023>